

におよび世代間伝達ということもある。親が虐待を受けて育った場合には、自分が親になった時、子育てに大きなストレスや恐れを感じてしまう。そのため、自分の子どもをパチンコ店の駐車場に放置してしまうという残念な事態が起こってしまう。それは、祖父、祖母のケースもあるということ。あやすのに疲れてしまい、事故になった場合もある。

○ギャンブリング問題に関わる人たち

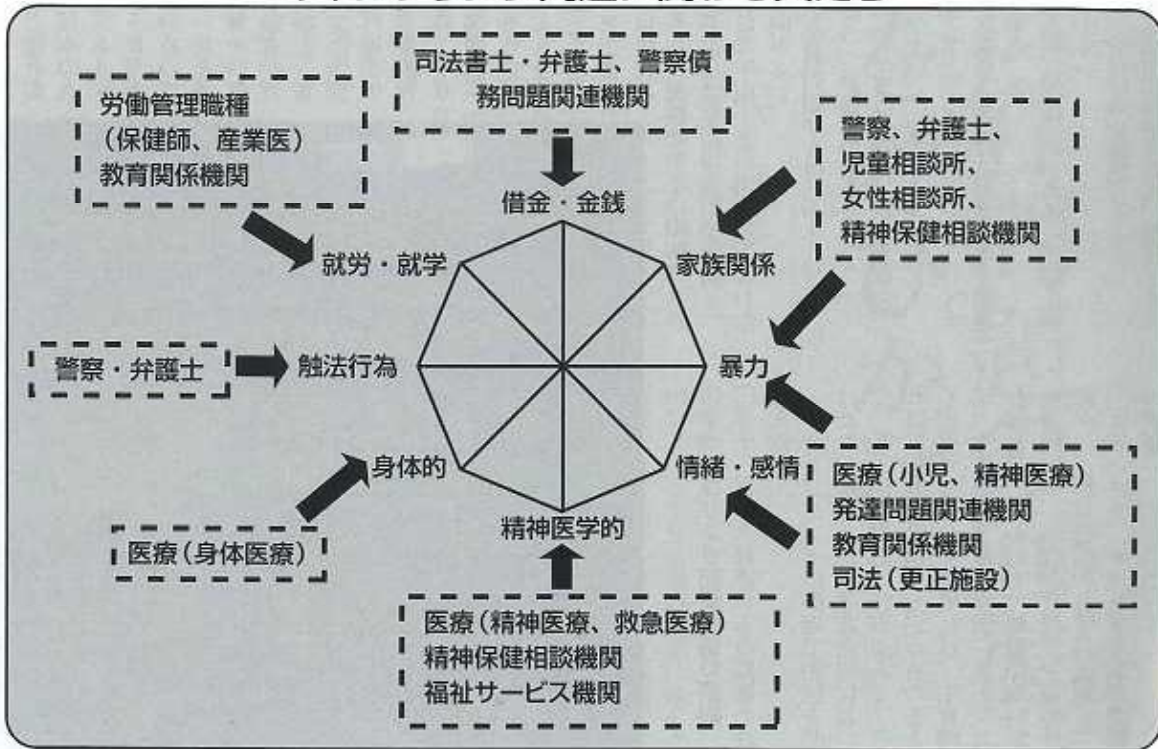
ギャンブリングは、様々な問題を引き起こすが、当事者を取り巻く関係者もまた立場に応じ、問題の見え方が違っていることに注意しなければいけない。

相談の多い事例4タイプを取り上げ、問題評価、対応についてみていきたい。

「ケースA」20代男性・元会社員(独身)。大学入学後、単身生活をはじめ、パチンコにのめり込む。借金を作り、学費滞納により、両親が150万円返済。その後は、パチンコは止め、卒業・就職。就職2ヶ月後、パチンコにのめり込む。会社の人間関係がうまく作れず、借金を作ったまま退職、アルバイト生活。両親が司法書士に依頼して債務整理。親のついでで再就職、実家に両親と同居。2年後、失踪。保護される。両親は、どうしたものかと悩んでいる。

「ケースB」50代男性・自営業。26歳で結婚、2人の子ども。40歳代半ばから、仕事上のトラブル、子育て

## ギャンブリング問題に関わる人たち



と遊技の成果に期待する息子。「今度 は立ち直ってくれるだろう」と面倒 を繰り返し期待する両親。両方が似たような依存状態、迷子の行き倒れ 状態に陥ってしまうかもしれない。 問題の抜本的な解決には、第三者を

中に入れ、親子を離していく対処が 大切。そこからいろいろなアプロー チができるようだ。

「ケースB」50代男性・自営業。26 歳で結婚、2人の子ども。40歳代半 ばから、仕事上のトラブル、子育て

などの夫婦関係のずれで、週末 競艇、普段はパチンコ通い。友人・ 取引先に借金し、その都度、妻が返 済。夫婦間で「借金しない」誓約書 クレジットカードを没収、毎日小遣 いを渡すなどで対処。本人は解決の 意思はみられない。店の信用、子ど もの結婚に不利などをこぼし、今後 が不安と表す。

●このケースの場合は、なかなか難 しい。世間体を気にして、なかなか 問題が外に出るようなことがないケ ース。ある種、家族が一体感を醸し 出しており、ギャンブリングに走ら ずとも、アルコール依存症、あるいは 何もしなければうつ病、失踪する ようになる可能性すらある。中年の 場合、「なぜ？」というお互いが責任 をなすりあうことも懸念される。巻 き込まれるのは子どもであり、世代 間伝達されやすいケース。夫婦間の 関係を見直すことが大切。「何をすれ ばよいか」を導きだすことがカギと なる。

「ケースC」20代女性・主婦。22歳 で妊娠を機に結婚。夫に連れられ、 パチンコ通いを感じる。経済的に不 安定、夫は家を顧みず、口論が絶え ず暴力に至ることも。生活費不足分 は、借金で補う。その補填の積み重 ねで借金が増え、イライラ不眠、子 どもに当たれることも。パチンコ通い が増え、酒量が増えた。パニック障 害と軽うつと診断され、安定剤を常 用。安定剤を飲みパチンコをしてい る時だけが楽しみに。パチンコ中、 子どもが家を抜け出て交通事故に巻 き込まれる。子どもを預かる保育園 の先生は、どう対処しているのか悩 んでいる。

●このケースの場合、援助とは何か。

問題は「家庭内」、「育児」、「経済的」 など、多くある。パチンコを止めれ ば片づくものではない。まず第一に しなければいけない事は、子どもの 命を救う事(保護)。何よりも優先さ れ、通報義務が生じる事例。若い女 性(母親)のケースは、何らかの糸口 を探し出さなければいけない。援助 の受け手が弱い人だと思われる。良 くなりたいたいと通院してくる患者の 人は、治そうという意思がある証。病 院に出来ない人を、どう援助できるか が、プロの力による。適切な対処が 受けられるよう、この母親が加害者 になることがないように守り、導く ことが大切。

「ケースD」60代女性・無職。夫婦 でパチンコ通いの経験あり。2年前 に夫が急逝。1周忌後、一人フラッ とパチンコ通い始める。「気晴らし」と思っていた息子家族も、終日入り 浸り心配事。年金だけでは足りな くなり、パチンコ店の顔見知り、友 人、知人から小額の借金を繰り返す。 その都度、子どもたちが返済。パチ ンコ店で知り合った金貸しからの借 金がトラブルとなり、母親に振りま わされる子どもたち家族は、どうし たらいいかわからない。

●たいへんによくある症例。この場 合、まず、病院で(脳の)精密検査を 受診されることが望ましい。経済的 な面では、保全措置など、適切に対 処した方がよいだろう。一人暮らし へのサポートは、地域の福祉支援、 地域の連携が大切。

さまざまな要因が絡み合っており、 基本的には心の問題として、ギャン ブリング依存と向き合っていかなければいけない。